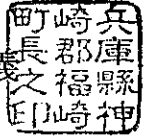




福まち第 4575 号
平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 様

兵庫県
福崎町長 嶋田 正義



中期的な計画の作成にあたっての意見について

平素は、本町土木行政の推進に格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 19 年 4 月 2 日付け国道企第 114 号で依頼がありました標記の件について別紙のとおり回答いたします。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

(兵庫県)

市町名 福 崎 町

問 1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

(回答)

道路は、地域住民の日常生活や経済活動に欠くことのできない最も基本的な社会資本であり、各種の交通機能から空間機能に至るまで、極めて多面的な機能を有しており、その整備に住民の強い期待や要望が寄せられている。

具体的には、住民アンケートの結果からも道路関係の要望が多くあり、特に幹線道路の整備、歩道の整備、災害時の対応等も考慮した生活道路の整備が必要であります。

また、戦後高度成長期に多くの道路整備が実施されたが、今後、道路施設の老朽化により改修、補修事業が増大すると考えられる。現在の劣化、老朽化を的確に把握し、長寿命化を図るための制度の確立、財政的支援が必要である。

問 2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(回答)

住民が道路政策に参画できるしくみづくりが必要

優先順位の明示

事業評価やスケジュール管理の徹底

新技術、新工法を有効活用するためのデータベース化の普及、促進

問 3. その他道路政策、道路の整備・管理全般に関する意見

(意見・要望)

- 1) 道路網の整備は、社会資本の骨格をなすものであるとともに住民の生活に必要な不可欠なものであるが、今後も計画的に整備をする必要がある。
- 2) 道路特定財源については、受益者負担の原則にのっとり、すべての国民が期待する道路整備に充てることが望ましい。
- 3) 道路整備を着実に推進するために、所要の道路整備費を確保する必要がある。
- 4) 渋滞対策、交通安全対策、沿道環境対策等安全で快適な生活環境づくりの推進を図るため、道路整備を一層促進する必要がある。
- 5) 管理している道路や橋梁等の老朽化に伴い、維持管理費が増大している現状から維持管理費が十分に確保できない状況にあり、地方財政を充実させるため、道路財源の支援対策が求められる。
- 6) まちづくり三法の改正により中心市街地に賑わいを取り戻し、商店街を再生して、歩いて暮らせるまちづくりの実現をねらいとしたものに大きく変わろうとしているなか、その実現に道路整備事業に係る財政的支援の充実を図られたい。
- 7) 公共事業を取り巻く環境は今後も厳しい状況にあり限られた予算で最大限の効果を求められている、その実現のためにもコスト縮減、耐久性能、環境性能等の技術向上が急務となっており、その支援体制の構築及び支援対策が必要である。